

奈良企業の知見をベトナム医療の質の向上に グランソール免疫研究所が「がん免疫細胞療法」を技術移転 12月18日(火)JICA 副理事長が同社を訪問

株式会社グランソール免疫研究所(奈良県宇陀市、辻村敦史代表取締役)は JICA の中小企業・SDGs ビジネス支援事業*(基礎調査)に採択され、来月より、「ベトナム国がん治療のための医療サービスの質向上にかかる基礎調査」を実施予定です。

経済成長の続くベトナムでは、先進国型のライフスタイルや食文化が浸透しつつあり、急速な高齢化も背景に、がん・脳卒中・心臓病・糖尿病といった生活習慣病の増加が課題として指摘されています。なかでも、がんの新規患者数は年々増加しており、早期発見と正しい知識の普及が急務となっています。

同社は、すでにベトナム・ハノイ医科大学との間で免疫療法の共同研究に関する覚書を締結し免疫細胞分離培養技術の移転を開始、ベトナム保健省より承認を受け、ハノイ市内の病院でがん患者に対する治験も実施しています。

今回の基礎調査においては、今後、同大学と連携しながら標準治療(外科療法・化学療法・放射線療法)の補完としてのがん免疫細胞治療を広く国内で普及させ、ベトナムの医療サービスの質の向上を図ることを目指し、現地ニーズや関連法制度、提案技術の現地適合性を確認のうえ、ビジネス展開計画を策定することを目指しています。また、将来的なビジネス展開にあたっては、予防医療の充実の観点から、同社の人間ドック・健康診断といった予防医療のノウハウを活かし、がんの早期発見への意識を啓発し効果的な健康診断を実現することも視野に入れており、広く国民の健康増進にも寄与することが期待されます。

このたび、JICA の副理事長である越川和彦が同社を訪問し、ベトナムでの今後の事業の展開について話を伺います。

* 中小企業の持つ優れた技術・製品を開発途上国で活かし、現地の課題の解決につなげることを目指し2012年より開始した事業。奈良県については、これまでに4社6件が採択。

| 日 | 時間 | 訪問先 | 住所 |
|-------|-------------|----------------|-----------------|
| 12/18 | 10:00-11:00 | (株)グランソール免疫研究所 | 奈良県宇陀市菟田野松井 8-1 |

- 取材をご希望の場合は、必ず前日までにご連絡くださいますようお願いいたします。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西 企業連携課 松浦鈴香、脇田智恵

TEL 078-261-0397 e-mail : Matsuura.Suzuka@jica.go.jp

: Wakita.Chie@jica.go.jp